

茨城県央地域定住自立圏共生ビジョン 地域公共交通部会の概要

日 時	令和2年2月21日（金） 午後2時00分から午後4時00分
場 所	那珂市中央公民館 2F 講座室
議 題	茨城県央地域定住自立圏（地域公共交通分野）第5回勉強会
内 容 (要 旨)	<p>(1) 那珂市の公共交通に関する取組について</p> <p>那珂市から、別添資料「那珂市のデマンド交通について」により、「ひまわりタクシー」について説明</p> <p>(2) 意見交換</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 水戸市への乗入れについて、那珂市の交通会議で合意形成を図る過程で、地域の商工会等から反対はなかったのか。笠間市のデマンドタクシーには、内原に立地する商業施設まで行けるようにしてほしいとの意見が多い。（笠間市） ⇒ 特に反対意見はなかった。乗降場所に指定した京成百貨店は地域の商業施設と競合しないという認識だったと推測する。（那珂市） ・ 茨城町で運行を開始したデマンドタクシーにも、水戸市内の病院まで行けるようにしてほしいとの要望がある。水戸市への乗入れに当たり、手続き上障壁になったことはあったのか。（茨城町） ⇒ タクシー業界との調整を慎重に行った。水戸地方ハイヤー連盟への説明の際には、県ハイヤー・タクシー協会の専務理事にアドバイスをいただきながら、丁寧に説明した。（那珂市） ・ 年間の事業費を予算ベースでいいので教えていただきたい。（ひたちなか市） ⇒ 令和元年度予算ベースの数字だと、運行補償として36,000千円程度、予約受付の人件費として約2,000千円程度を市から事業者へ支出している。運行収入は約5,000千円である。（那珂市） ・ 利用者から予約が取れない等の意見をいただくことはあるのか。また、実際に事業者が配車した際に、利用者がいなかった等のトラブルについてはどうか。 （ひたちなか市） ⇒ 明確な件数は把握できていないが、そのようなケースもあるとの報告を受けている。今後予約システムを導入する予定もあるので、あわせて対策なども考えていきたい。（那珂市）

	<ul style="list-style-type: none"> ・ 水戸市まで乗り入れるとなると、午前中は空車で那珂市に帰ってきて、午後は空車で水戸市へ迎えに行くという利用が想定されるが、そのあたりの問題点はどうか。(ひたちなか市) ⇒ 現在6台体制で運行しており、平均すると1回の運行で、1台当たり1.5人という利用状況である。予約システムを導入することにより、最適なルートを設定できるようにするなど、運行効率の改善を図っていききたい。(那珂市) ・ コミュニティバスは、老朽化以外にも運行終了と判断した理由はあるのか。(小美玉市) ⇒ 現在3台運行しており、各車両とも走行距離は80万キロを超えている状態である。車両更新の見積り金額も高く、受注生産のため、納車までの期間もかなりかかるということであった。近年では、利用者数も減少傾向にあることから、今年度末で運行を終了する政策判断をした。(那珂市) ・ コミュニティバスの運行終了を発表した際に、特に反対意見はなかったのか。(小美玉市) ⇒ 職員がバスに乗り込み、利用者に対し、ひまわりタクシーに一本化していく方針であることを丁寧に説明してきた。一定の理解を得られているものと考えている。(那珂市) ・ ドライバーの休憩時間や人員体制について、市として定めているのか。(笠間市) ⇒ ひまわりタクシーは予約状況に応じて、1時間当たり最大6台運行している。予約が埋まらない限り、休んでいる車両とドライバーがいるので、事業者で休憩時間のやり繰りを行っている。(那珂市) <p>(3) 茨城県からの情報提供について</p> <p>定住自立圏構成市町村の公共交通の状況及びコミュニティ交通の課題と対応の方向を示した資料の説明の後、市町村が運行するコミュニティ交通についても、生産性の向上を図ることが今後必要であるとの見解が示された。</p> <p>【主な質疑等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 各市町村はさまざまな事情を抱えながら、コミュニティ交通を運行している。民間事業者が運行する路線バスについて、生産性向上は必須であるが、コミュニティ交通については、地域事情で必ずしも生産性向上を図ることが当てはまらないものもあることを御理解いただきたい。(ひたちなか市) ⇒ あくまでも参考資料として、お示ししたものであるもので、御理解いただきたい。(茨城県)
<p>まとめ (決定事項等)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 次回の勉強会は5月を目途に開催する。(開催地未定)
<p>特記事項</p>	

